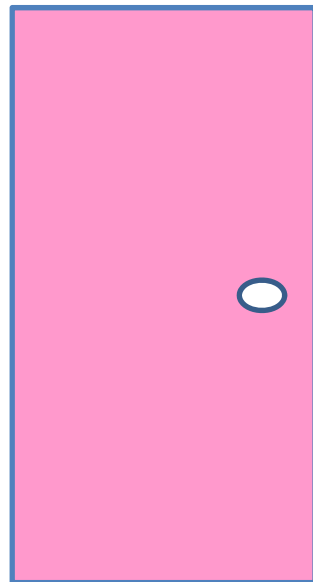


私立大学情報教育協会
平成29年度
大学職員情報化研究講習会
基礎講習コース報告

E-2班ドコデモドア

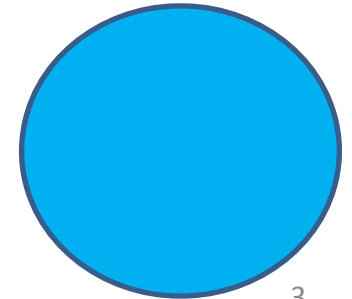
E-2班 [ドコデモドア] の紹介



発表テーマ

「主体性向上サポート」

～いつでも どこでも 誰とでも～



テーマ選定理由(1) 大学の役割

私たちが考えた大学の役割

幸せを追求する社会を担う人材の育成。

役割を果たすために、大学は何をしなければいけないのか

学生の主体性を向上させる



そのために職員がすべきサポートがある！

テーマ選定理由(2) 大学の現状

そもそも大学の現状はどうだろうか？

主体性向上のために対策は試みられているが、あまり機能していない

ex) アクティブ・ラーニング授業を取り入れれば主体性が向上！

...とは限らない。

why?) カリキュラムや制度に、逆に縛られてしまっている。

どのような取り組みが必要なのだろうか？

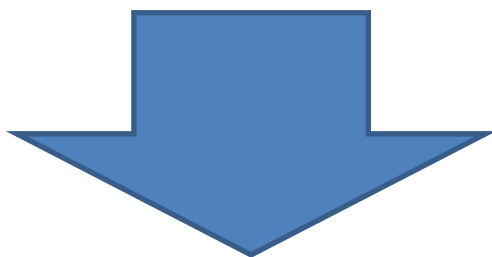
まず、学生が興味を持っていることを追求し、課題設定を行う。



その実現に向けたサポート。

テーマ選定理由(3) このテーマを選んだ理由

学生の声を聞いて、
主体性を向上させるための対策が重要

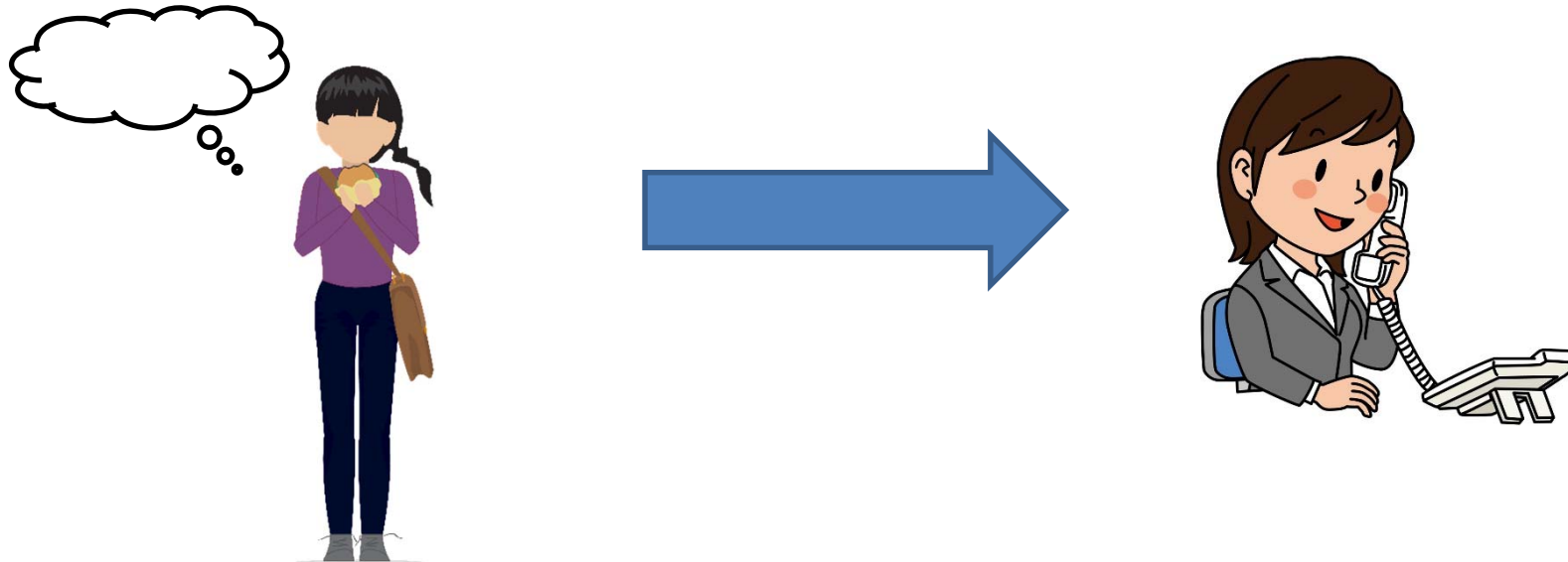


「主体性向上サポート」

問題点の深堀

○主体性は誰もが持ち合わせているものであるが、
学生が消化不良(=大学が用意した環境と学生が求めていることとのミスマッチ)をおこしかねない現状がある。

○学生の声の吸い上げができていない。



解決策の検討

○学生に課題設定させるための取り組み

①学生に方向性・新たな発見を見出すヒントを与える。

↓さらに

②いつでも、どこでも、誰とでも

より実現可能に！！

大学のイノベーションの提案

- ・提案の概要

学生の方向性を考える→そのあとの実現・支援

- ・問題を解決する方法として何を提案するのか

①学生に方向性を教えてあげる・新たな発見を見出すヒントを与える

手段：**診断テスト**・ヒアリング・講演会

提案① 具体例

- こんな診断テストがあったら...
 - 簡単な適性検査で興味を把握
 - 【ICT】ポートフォリオで集約→データ化

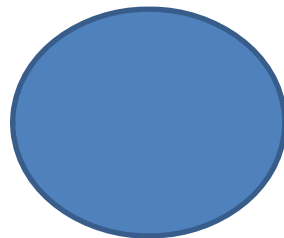
個人ページで

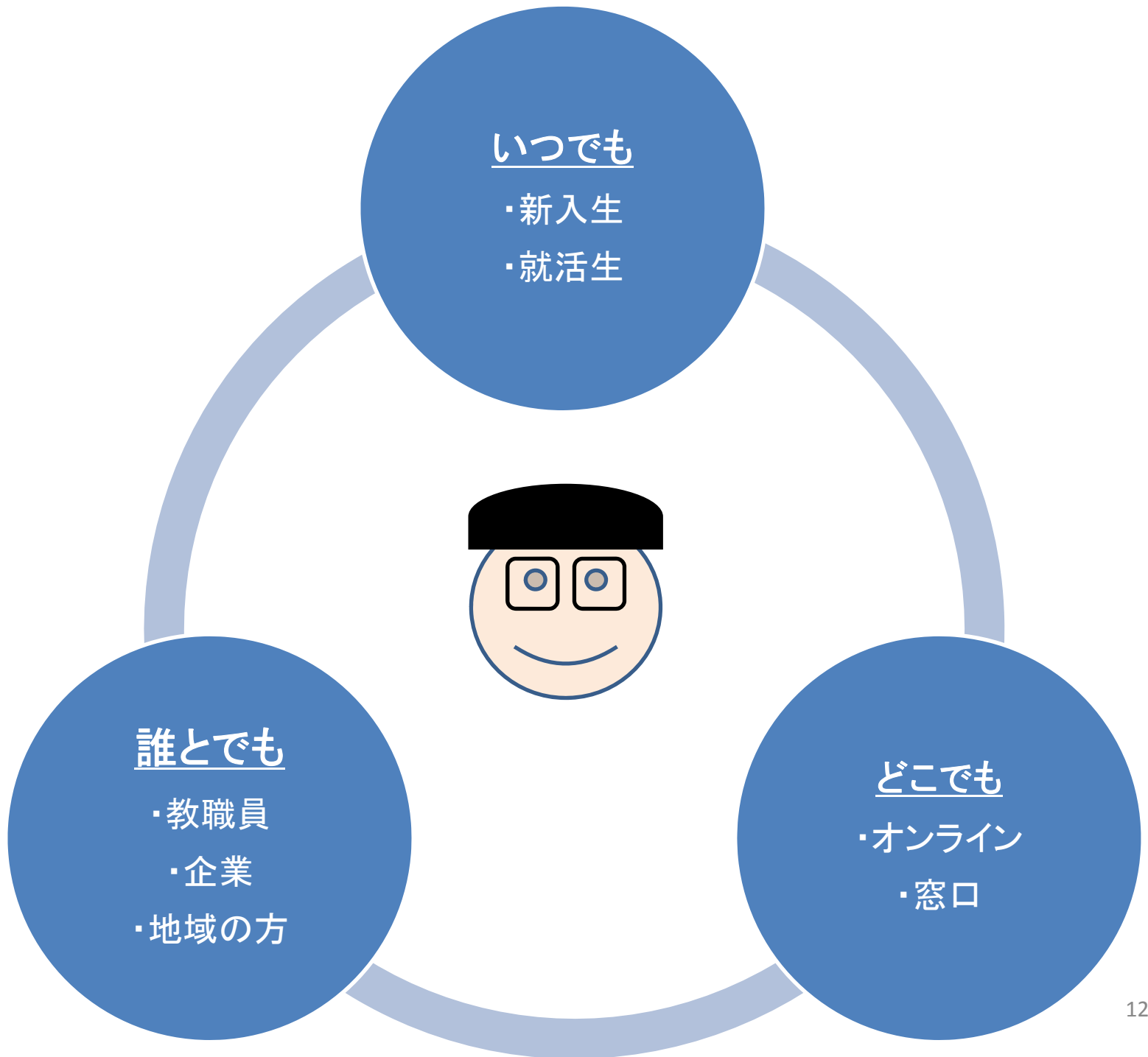
- 興味と近い分野の学び情報を提供する。
- 好みの似ている人と新たなコミュニティの構築

+ α

②いつでも、どこでも、誰とでも

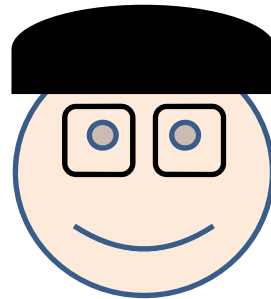
- ・いつでも: 興味の対象が変わっても (機会)
- ・どこでも: 窓口 (face to face) ・オンライン (手段)
- ・誰とでも: 教職員や企業・地域とつながれる (人)





いつでも

- ・新入生
- ・就活生



誰でも

- ・教職員
- ・企業
- ・地域の方

どこでも

- ・オンライン
- ・窓口

学生の

あんなこといいな

できたらいいな

を 実現させるために・・・

ご清聴ありがとうございました。